



プラスチックは、車のあらゆる箇所で使用されており、自動車メーカーが厳しい燃費要求を満たすために、車の重量を減らすことでも、燃費向上を図っています。またプラスチックは、比重が軽いだけでなく、材料コストも下げられるメリットもあり、数多くのプラスチックが使用され、ますます普及し今後も拡大していきます。破損したプラスチックパネルを修理する機会から利益を得るには、仕事を成し遂げるための知識が必要になります。Polyvance社は、自動車用プラスチックの適切な識別、修理、および補修に役立つ実践的なトレーニングコースを提供しています。Polyvanceトレーニング組織は、教育プロバイダーとしてASE-ATMCの認定を受けており、承認されたI-CAR® Industry Training Alliance® プログラムトレーニングプロバイダーであります。Polyvance コースはI-CAR Industry Training Alliance® プログラムによって承認されています。(日本では、I-CAR認証制度がありません。)

デュフラインランドジャパンがPolyvance プラスチック溶接トレーニングであるプラスチック溶接エキスパート認定トレーニングを承認しています。

(TUVトレーニング認証は、弊社施設での受講が条件になります。認証登録費用につきましては、別途ご負担いただきます。)

プラスチックの修理方法を知っている技術者は、将来繁栄する人になるでしょう。Polyvance 窒素プラスチック溶接コースでは、プラスチック修理の最新技術である窒素プラスチック溶接の習得への道を歩み始めます。

下記のハンズオンコースを受講することが出来ます(7時間)

- さまざまなプラスチックの種類の特長
- 基本的な窒素溶接プロセスを説明する
- プラスチック溶接機を適切に操作する
- バンパー端裂け目を溶接します
- バンパーの穴を修理します
- 破れたスロットタブを修理する
- 破れたフランジを修理する
- 熱硬化性ポリウレタン (PUR) バンパーを修理します



～質の高い実践的なトレーニングを提供します～

対象:

自動車修理従事者

必要な経験:

ボデーショップの工具使用方法と基本的な知識が必要

会場:

弊社施設または、御社修理工場

定員:

1セッション3～5名 個別トレーニングもごさいます。

料金: 1名 ¥25,000

個別トレーニング ¥60,000

窒素溶接入門（PR-01）

窒素プラスチック溶接は、2006年に自動車修理業界で、Polyvanceにより、最初に商業化されました。この技術は新しい為、多くの技術者や他の業界の専門家はそれに慣れていません。

窒素プラスチック溶接は、バンパーカバー、ヘッドライト、アンダーフード内部品などの熱可塑性プラスチックの修理に最適です。窒素溶接による強度のおかげで、2液型接着剤では不可能なタブ、取り付け穴、フランジ、グリルバーの損傷を修復できます。窒素溶接技術を習得すると、修理できるプラスチック部品の数が増え、より多くの利益を上げることが出来ます。Polyvanceは、自動車用プラスチックを適切に識別、修理及び補修等に、役立つ実践的なトレーニングコースを提供しています。Polyvanceトレーニング組織は、成人教育プロバイダーとしてASE-ATMCの認定を受け、I-CAR®IndustryTrainingAlliance® プログラムトレーニングプロバイダーとして承認されています。日本では、テュフラインランドジャパンが、Polyvance プラスチック溶接トレーニングであるプラスチック溶接エキスパート認定トレーニングを承認しています。

PR-01、窒素プラスチック溶接入門を受講することにより、承認されたトレーニングを無事に取得致しますと、Polyvance 証書が授与されます。（T-CRAFT Polyvance事業部）

詳細なコース情報：

コース名：

窒素プラスチック溶接-PR-01

説明：

高温窒素ガスを使用した熱可塑性自動車部品の修理の概要。

トレーニングの必要性：

- 多くの技術者は、プラスチックの識別プロセスに混乱しています。
- 窒素溶接装置の使用は、誤解されることがよくあります。
- 機器を使用したことがない技術者は、プロセスを完全に理解するために実践的な指導が必要です。
- 窒素プラスチック溶接機で修理可能な細部の領域が損傷しているため、多くのバンパーは廃棄されています。技術者は、これらの一般的に損傷した領域を修復する実践的な経験が必要です。
- 多くの技術者は、熱硬化性ポリウレタン（PUR、「黄色のプラスチック」）バンパーは修理できないという誤った印象を受けています。

コースアジェンダ：

- さまざまな種類のプラスチックを特定する
- 基本的な溶接プロセスを説明する
- プラスチック溶接機を適切に操作する
- バンパーの端に裂け目を溶接します
- バンパーの穴を修理します
- 破れたスロットタブを修理する
- 破れたバンパー取り付けフランジを修理します
- 熱硬化性PURバンパーを修理します

前提条件：

事前のトレーニングコースの経験は必要ありません。必要なのは、主題を学ぶことに興味があることだけです。

必要な経験：

ボディショップのツールとプロセスの基本的な知識が必要です。所要時間：

コースは約7時間かかります。

会場：

このトレーニングは、御社修理工場、または、全国のさまざまな会場で、ティークラフトPolyvance事業部によりスケジュールされる場合があります。（テュフラインランドジャパンプラスチック溶接認定トレーニングは、弊社施設のみ）

お住まいの地域でのトレーニングセッションをリクエストするには、下記申込先にお電話もしくは、弊社Webサイトお問い合わせよりお申込み下さい

料金・定員：

定員3～5名。個別トレーニング有り。会場によっては、交通費の支払いが必要になります。トレーニングリクエストとお支払い後、トレーニングマネージャーがスケジュールとロジスティクスについて打ち合わせを致します。

Polyvanceトレーニングミッションステートメント：

Polyvanceトレーニング組織は、業界の技術および管理担当者に質の高い実践的なトレーニングを提供し、受講者がプラスチック部品を修理、補修することにより、成功し、自信を持って、収益性の高い製品を安全かつ効果的に使用できるようにすることを目指しています。

I-CARトレーニングアライアンスビジョン：

I-CAR®IndustryTrainingAlliance®は認識のために存在します承認されたトレーニングプロバイダーによるトレーニングの成果。トレーニングアライアンスへの参加が承認されたすべてのプログラムは、自動車修理業界のすべての人が、消費者の究極の利益のために完全で安全な修理を実行するために必要な情報、知識、スキルを持っているというビジョンをサポートする必要があります。

自動車補修プラスチック溶接エキスパート認定トレーニング：

テュフラインランドジャパン プラスチック溶接エキスパート認定トレーニングを希望する受講者は、Polyvanceトレーニングコース内のすべての実践作業を弊社施設にて実行し、筆記テストを合格する必要があります。テュフラインランドジャパン自動車補修プラスチック溶接エキスパート認定トレーニングは、プラスチック溶接PR-01またはPR-03または、PR-02・PR-03を弊社施設にて取得、申請後、プラスチック溶接エキスパート認定トレーニングを取得することが出来ます。

Polyvance
ADVANCING POLYMER REPAIR



Accredited Training Provider



Polyvance 日本総代理店
有限会社ティークラフト Polyvance事業部
TEL:0564-28-5319 FAX:0564-28-5399
E-mail:info@jyusiripea.com URL:https://jyusiripea.com